

令和4（2022）年度

臨港パーク関連施設
事業計画書

令和4（2022）年2月

株式会社横浜国際平和会議場
（パシフィコ横浜）

1 指定期間の目標

- (1) 「パシフィコ横浜（コンベンション施設）利用者」、「みなとみらい21地区の施設、企業、団体」及び「みなと賑わいネットワーク施設」との連携により、施設の特色を活かしたイベント等を企画、誘致、開催し、賑わいを創出していくこと。
- (2) 臨港パーク関連施設（以下「本施設」という。）の認知度を高めていく広報を行い、また同時に利用しやすい料金体系を取り入れ、利用率を向上させる工夫をし、収入増につなげていくこと。
- (3) 関係法令等を順守し、整備計画をふまえた質の高い管理を行うとともに、パシフィコ横浜の企業理念に基づき、高いホスピタリティをもって「人とひとの交流の“場”を支える施設」運営を実施していくこと。
- (4) パシフィコ横浜のコンベンションセールスと連携し、会議や展示会との併催やアフターコンベンションとしての利用を促進し、年間イベント件数 160 件、イベント緑地利用料 26,000 千円を目指す。これにより、臨港パーク来園者数が 1,000 千人になるよう、賑わい創出を目指していく。

2 令和 4（2022）年度の目標および取組概要

- (1) パシフィコ横浜の利用者、みなとみらい 21 地区の企業・団体、船社、みなと賑わいネットワーク施設との連携による賑わいの創出

■パシフィコ横浜で開催される催事の屋外併催利用（自動車会社試乗会・ヨガ・ランニング・国立大ホール一体イベント・管理用通路有効活用等）を促進する。目標：60 件

■パシフィコ横浜で開催される催事の参加者が本施設を回遊できるような仕組み（横浜港に臨むロケーションのアピールによる臨港パークやぷかりさん橋への誘導、船社との連携によるさん橋の活用等）を構築する。

■「みなとみらい大盆踊り」を通じて、みなとみらい 21 地区の企業・団体と協同し、地域住民・就業者・来街者の交流の場を提供することにより地域の活性化に貢献する。

目標参加者数：24,000 人（2 日間）

■キッチンカーの誘致を実施し、来場者の利便性の向上を図る。また、本施設の花壇整備を促進し、賑わい創出を目指す。尚、フリーマーケットの開催については、開催回数や規模を見直し、リソースによる資源有効活用の推進や本施設一帯利用の促進を進める。

■横浜市が参画する大規模イベント（横浜開港祭・スマートフェスティバル等）の成功に向けて協力する。

■みなとみらい本町小学校の校外学習への協力や近隣施設との連携により、パークの市民利用機会の増加と地域住民の来場機会の拡大を目指す。

- (2) 本施設の認知度向上のための広報の実施

■本施設で開催されるイベントを、パシフィコ横浜のホームページ（訪問者数：400 万/年間）で紹介する。

■ぷかりさん橋の外観を生かしたオリジナルグッズの販売を継続する

■「海の駅ネットワーク」を活用して、ジャパンインターナショナルボートショー等でぷかりさん橋をアピールするなど、横浜港に親しむ機会を創出する。

(3) 安全管理の徹底とサービスレベル向上

- 「パシフィコ横浜ノース」開業に伴う動線変更に対して、車両や歩行者が安全に通行できる環境を確保する。
- 平成 29 年度から臨港パークに導入した廃棄物由来の電力を引き続き活用する。
- 平成 28 年度に臨港パーク内へ導入した防犯カメラ計 10 台（新規 3 台・更新 7 台）等を活用し、施設周辺の渋滞解消や、女神橋やキングモール橋、臨港パーク内の不審者・不審物・不具合・違反者等の早期発見に努める。
- 警備訓練（毎月）、海難救助訓練（年 1 回）、現場スタッフ定例ミーティング（毎月）を実施し、スタッフのスキルアップを図り、更なるサービスレベルの向上と事件・事故の未然防止に努める。
- イベント利用に伴う緑地使用料増収をめざし、不具合設備の修繕や劣化備品の更新等の拡充により、施設品質の向上を図る。

(4) イベント利用の促進

下記の年間目標を達成する。

イベント開催件数：160 件/年 緑地利用料：税込 14,850 千円/年

（上記(1)のパシフィコ横浜催事の屋外併催利用の目標件数 60 件を含む）

(5) 本施設の保全管理および小破修繕の実施

適切なコスト管理により、施設の小破修繕を実施する。

予算額：税抜 10,000 千円/年

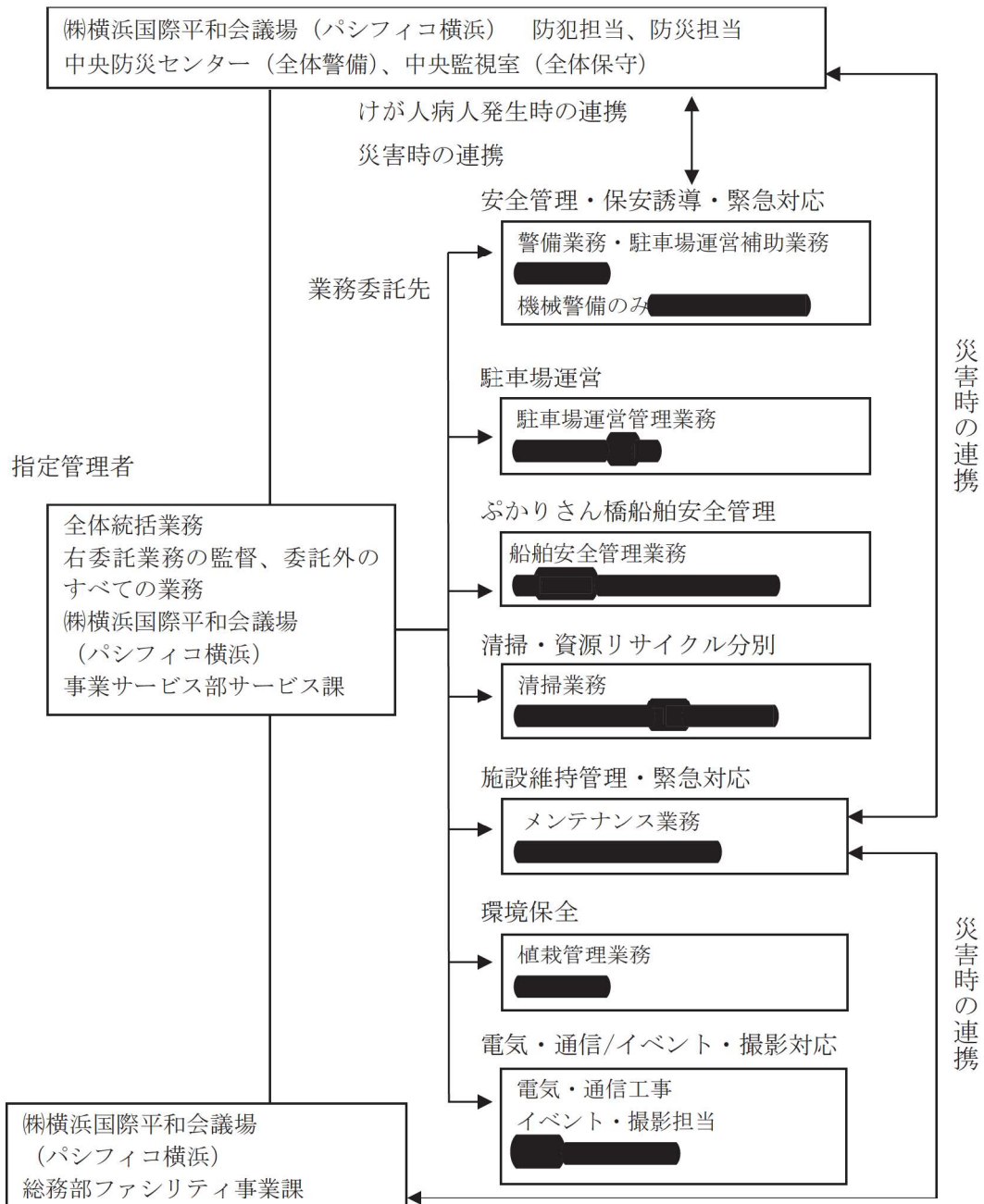
※本施設修繕：9,000 千円、共用設備修繕：1,000 千円

3 管理執行体制

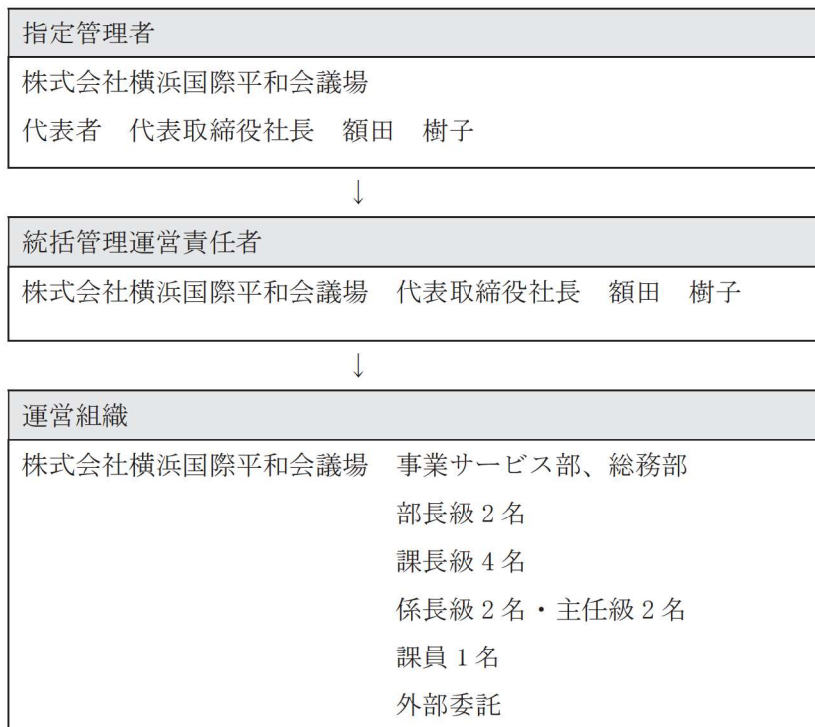
(1) 職員配置体制 パシフィコ：株式会社横浜国際平和会議場

役職	所属	氏名(配置人数)	担当業務内容	能力、資格、実務経験年数等	雇用形態	勤務時間	備考
部長級	パシフィコ		全体統括業務	36年	社員	9:00~	
参与	同上		防犯警備	神奈川県警OB	同上	17:30	
課長級	同上		全体統括業務	25年	同上		
課長級	同上		設備管理統括	26年	同上		
課長級	同上		防災	横浜市消防局OB	同上		
課長級	同上		防災	横浜市消防局OB	同上		
係長級	同上		全体統括補助	29年	同上		
係長級	同上		全体統括補助	20年	同上		
主任級	同上		全体統括補助	9年	同上		
主任級	同上		全体統括補助	11年	同上		
	同上		全体統括補助	3年	同上		

担当業務と運営組織図

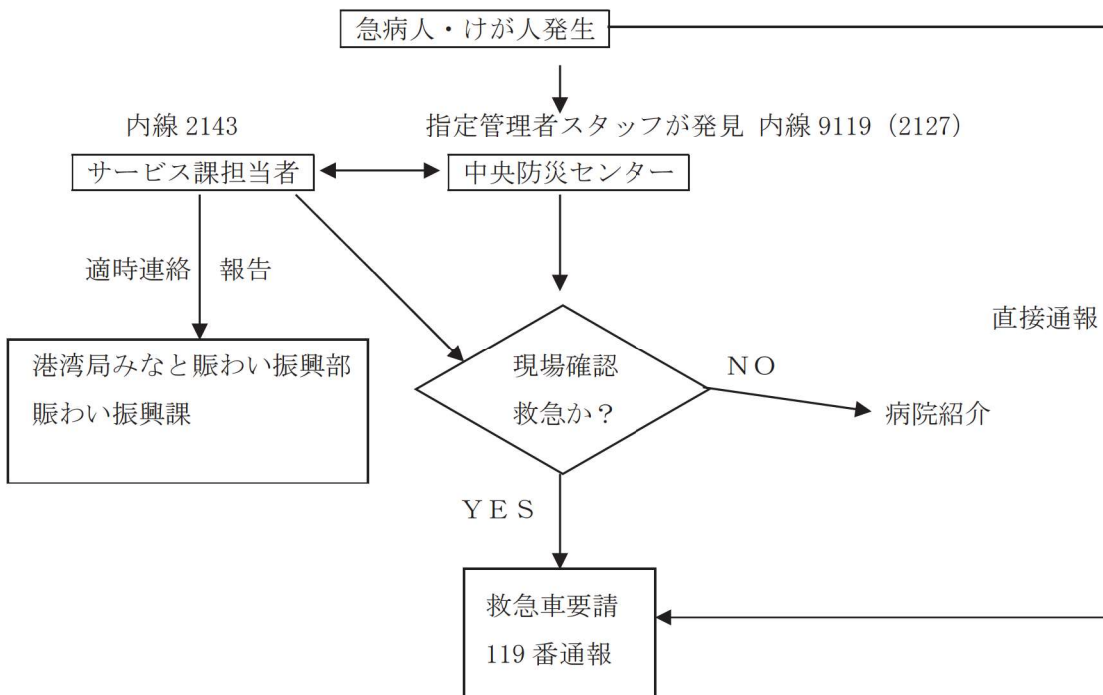


(2) 責任体制



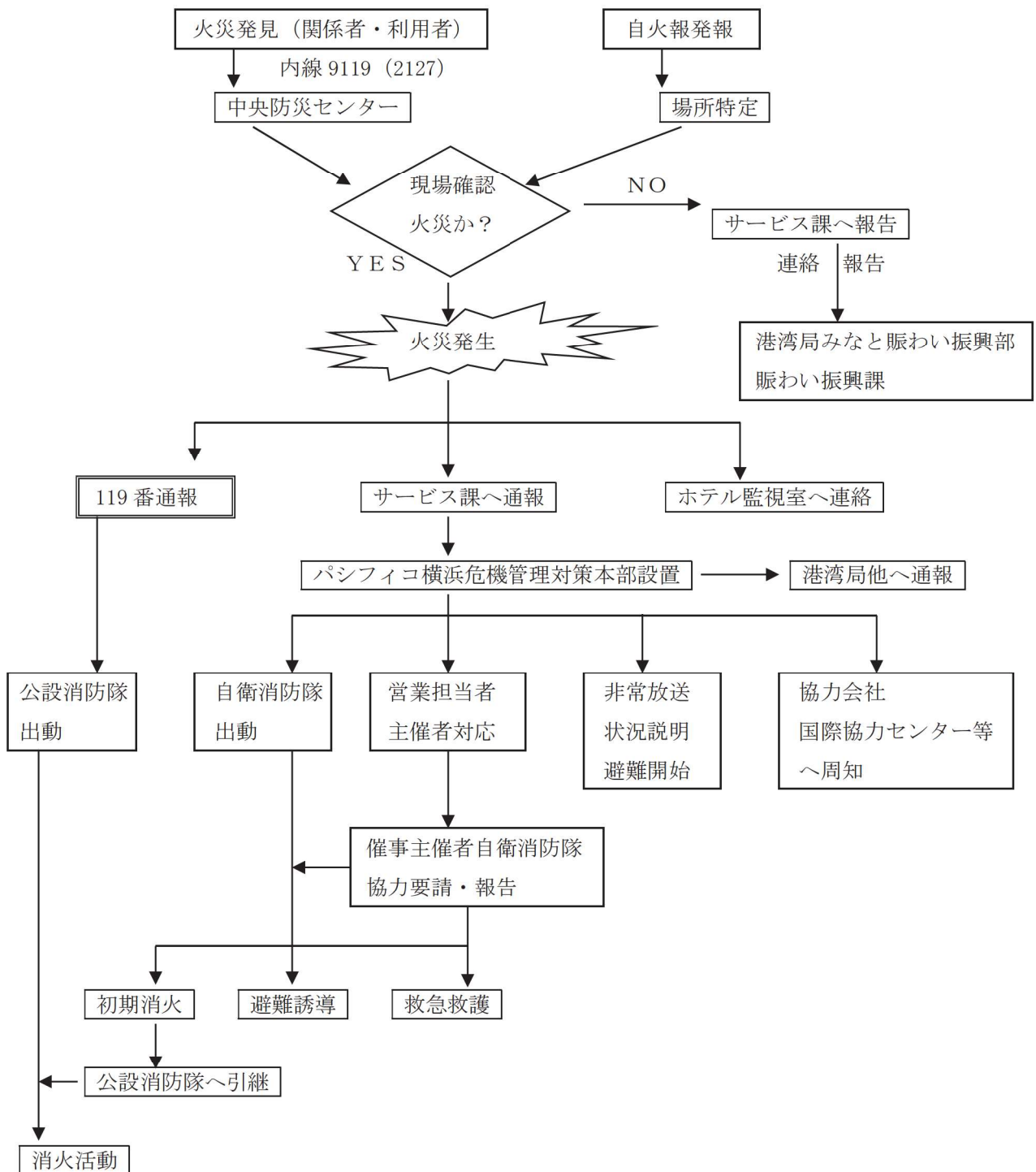
(3) 事故発生時の対応

「急病人・けが人」対応のフロー

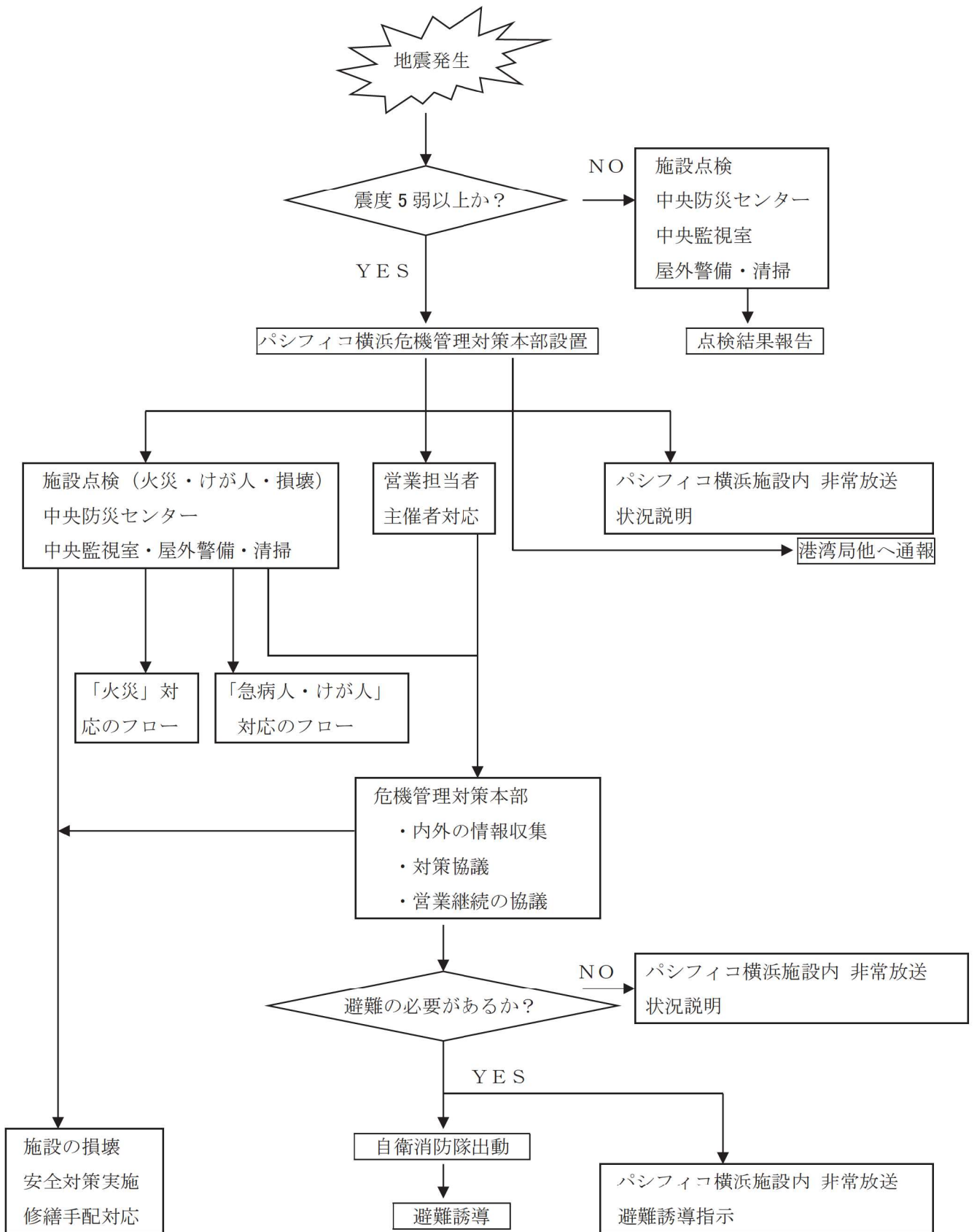


(4) 災害等発生時の対応

「火災」対応のフロー



「地震」対応のフロー



※ 臨港パーク内は津波警報伝達システムにて避難指示警報有り

(5) 緊急連絡体制表

監督官庁

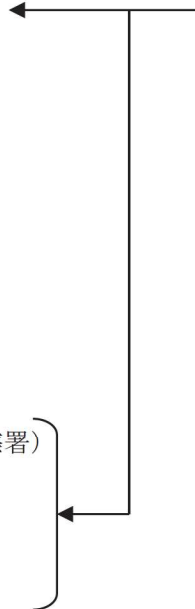
港湾局
みなと賑わい振興部
賑わい振興課
電話 671-2888

- ・ 警察（水上警察署・戸部警察署）
- ・ 消防（西消防署）
- ・ 横浜海上保安部
- ・ 医療機関

指定管理者

株式会社横浜国際平和会議場
サービス課
電話 221-2143

中央防災センター（24時間）
電話 221-2127
↓
社内緊急連絡網にて管理職に連絡



4 指定管理業務計画書

(1) 運営・管理業務年間業務計画表

	業務・事業名（計画事項）	目的・内容	実施時期・回数等	備考
運 営 業 務	外部委託管理 帳票管理（業務日報） 予算決算/報告書の作成提出 要望処理 全体研修計画・管理	全体統括 防災訓練など実施	毎日 毎日 月次・年間 随時、報告は月次 研修計画表参照	9：00～17：30
	催事・撮影利用許可業務 催事・撮影のセールス パシフィコ利用者へ屋外催事セールス ふかりさん橋利用許可業務	利用調整および許可 利用料金徴収 利用促進セールス 屋外イベント併催利用 利用調整および許可 利用料金徴収	受付毎日 随時 随時 随時 随時 受付毎日	
	旅客施設運営 船会社などとの協働による企画運営 ホームページ更新・広報業務 物品販売業務	 利用促進セールス 情報発信 利用促進セールス	随時 毎日 随時 毎日	
	施設保安警備 巡回警備 定点（警備ボックス）警備 監視業務 立哨交通安全等警備 機械警備（ふかりさん橋） 機械警備（臨港パーク駐車場）	安全管理	毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日 毎日	23：00～8：30 21：00～8：00
	中央監視設備 共用設備点検 運転監視業務他	施設管理	毎日 毎日 毎日	
	日常目視点検 保守点検 定期点検 法定点検	設備保守点検	毎日 随時 随時 随時	
	小破修繕		随時	
	日常清掃 定期清掃 特別清掃	環境保守	毎日 随時 随時	
	芝生・植栽管理	環境保全	随時	
	船舶管理 付属旅客施設調整 駐車場運営管理	栈橋管理 臨港パーク駐車場 管理	毎日 毎日 毎日	9：00～21：00 8：00～21：00
管 理 業 務				

(2) 自主事業年間事業計画表

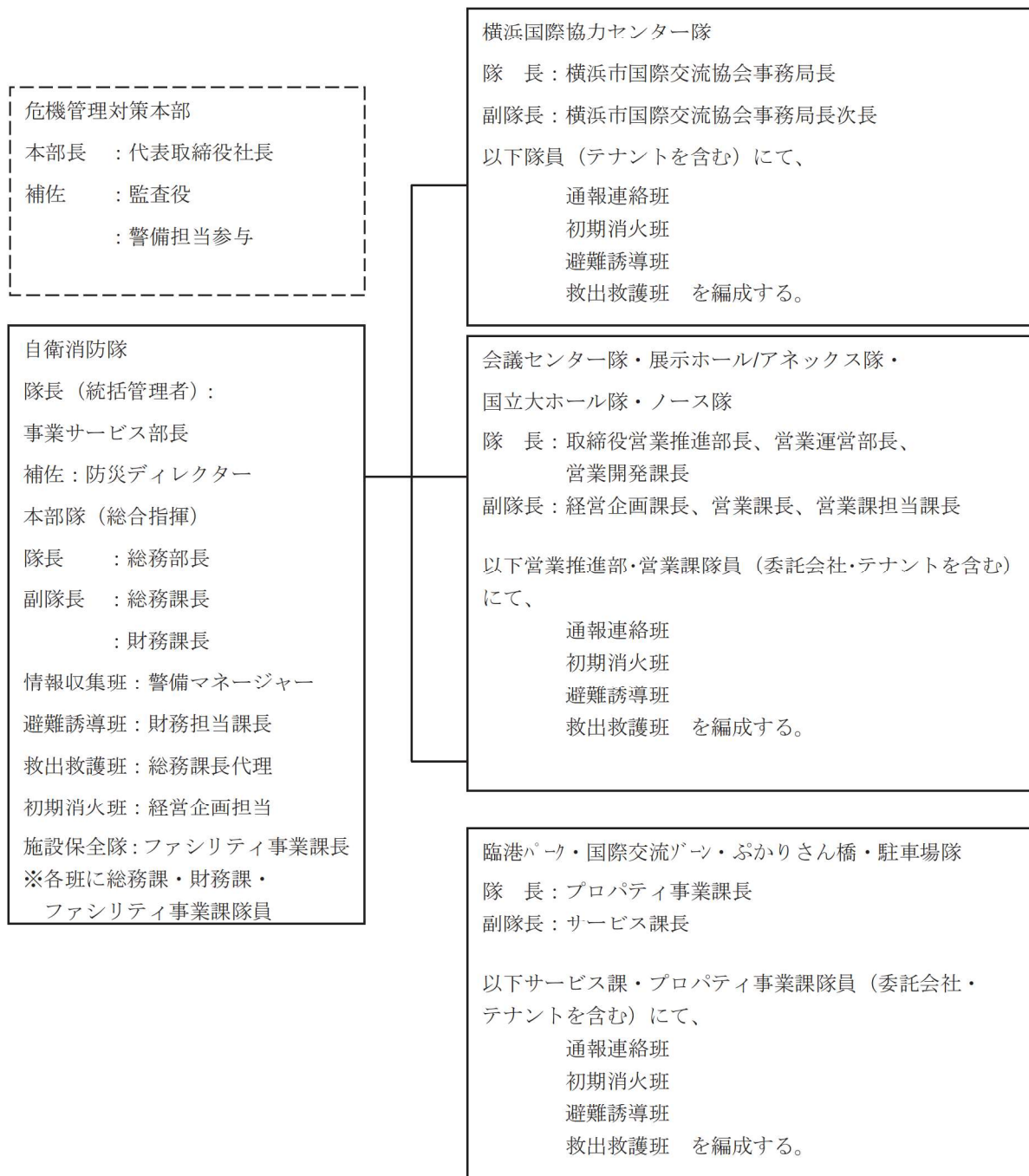
業務・事業名 (計画事項)	目的・内容	実施時期・回数等
フリーマーケット	本施設を広く周知し、賑わいの創出とリユースによる資源有効活用を推進する。	年 4 回以上
花壇整備	草花の増加による賑わい創出を目指す。	季節に準ずる
キッチンカーの誘致	本施設来場者の利便性の向上を図る。	年間
盆踊り大会	地域に根ざす文化的イベントの運営主体となり、地域住民、来街者、就業者の交流の場を提供することで地域の活性化に貢献する。	8 月
イルミネーション等	冬季の集客対策として実施し、港の活性化に貢献する。	11～2 月

※各催事の詳細については、別途協議のうえ実施します。

(3) 外部委託予定表

業務名	予定外部委託先 (業者名)	業務時間等	連絡先電話番号 (担当・作業責任者)
安全管理 (警備) 駐車場運営補助 保安誘導 緊急対応		緊急対応 24 時間体制 21:00～23:00 (さん橋管理事務所夜間管理)	045-221-2127 パシフィコ横浜 中央防災センター
駐車場運営管理業務		8:00～21:00	
機械警備		21:00～8:00 (パーク駐車場) 23:00～8:30 (さん橋)	
さん橋船舶安全管理		8:30～21:30	045-223-2121 ふかりさん橋管理事務所
清掃 資源リサイクル分別		7:00～17:00 パシフィコ横浜常駐	045-221-2083 パシフィコ横浜 クリーンエコセンター
環境保全		随時	
施設維持管理 緊急対応		施設メンテナンス業務 緊急対応 24 時間体制	045-221-2126 パシフィコ横浜 中央監視室
電気・通信工事 イベント・撮影補助対応		8:00～18:00 パシフィコ横浜常駐	045-221-2132 パシフィコ横浜 電気・通信グループ

(4) 防犯・防災対策



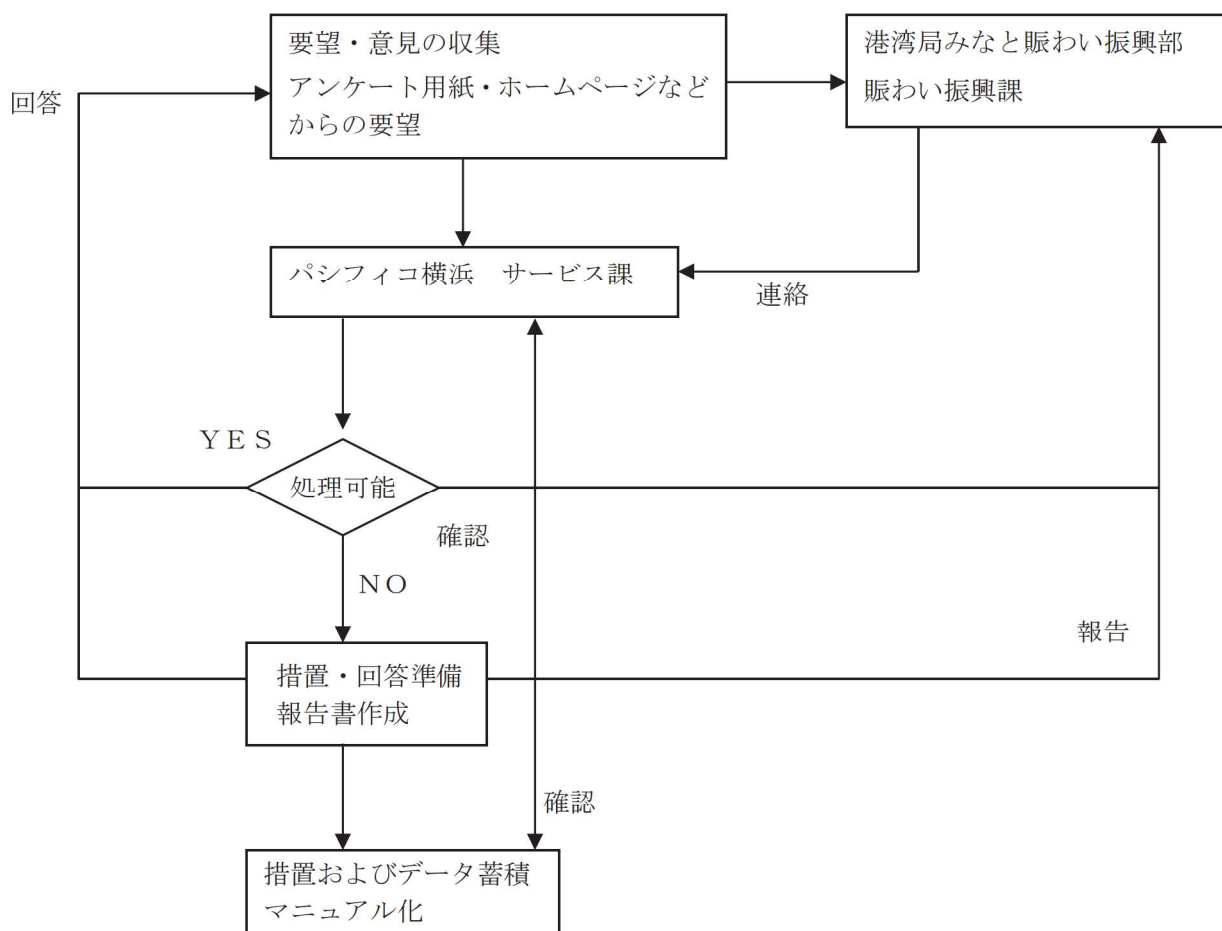
① 防犯警備

- ・ 予防を第一に、防犯警備担当が全施設・全管理範囲を毎日1回巡回
- ・ 警備員が24時間、1時間間隔で徒歩または[]にて巡回
- ・ 毎朝、前日日報と当日業務の確認（情報は社内システムにて各部署に配信）
- ・ 中央防災センターにて24時間のカメラ監視

② 防災

- ・ 防災担当が日報確認および作業確認を実施
- ・ 「総合防災訓練」「救急救命講習」「防災検証訓練」「みなとみらい21 合同防災訓練」を実施予定（(6) の研修計画表参照）

(5) 要望対応方針・事務フロー



(6) 研修計画表

研修項目	内容	実施回数 ・時期等	備考
個人情報取扱研修	個人情報保護条令に基づく研修の実施	1回 (時期未定)	
コンプライアンス研修	コンプライアンスに関する研修の実施	1回 (時期未定)	
人権研修	人権に関する研修の実施 地方自治体等が主催する研修へ参加	随時	
階層別研修	階層別のスキルアップ研修の受講 [会社加入インターネットセミナー等]	随時	
専門的技術研修	技術訓練 メーカー主催の講習会へ参加	随時	
語学研修	国際的な施設の管理者として実施	随時	
緊急対応訓練	総合防災訓練 救急救命講習・訓練 防災検証訓練 みなとみらい 21 合同防災訓練 海難救助訓練	5回 (時期未定)	

6 指定管理業務に係る令和4(2022)年度の収支計画(案)

(1) 収入

区分	内訳(算定根拠)		金額 (千円)	備考	
① 指定管理経費(A)			234,305	税込	
② 利用料金収入(C)			54,127	税込	
緑地使用料	商業撮影(スチール)	30千円×38件 減免利用×5件 計43件	1,140	税込	
	商業撮影(ムービー)	30千円×25件×2.5時間 減免利用×5件 計30件	1,875	税込	
	催事緑地使用料	件数145件 減免利用×15件 計160件	14,850	税込	
	駐車場利用料	駐車場料金	26,898	税込	
	岸壁使用料	商業船舶・遊覧船	3,000隻	3,100	税込
		小型船舶	@2千円×260隻 @4千円×20隻	600	税込
事務所店舗 利用料	レストラン「ピア21」		5,256	税込	
	ポートサービス発券所		408	税込	
③ 自主事業収入(D)			23,694	税込	
	自主事業収入		500	税込	
	自動販売機手数料		5,786	税込	
	イベントに伴う実費相当分	清掃、警備、電気工事等	13,408	税込	
	その他収入		4,000	税込	
収入合計			312,126	税込	

(2) 支出

区分		内訳 (算定根拠)		金額 (千円)	備考
① 維持管理運営費				288,778	税込
人件費	常勤給与賞与等			17,739	非課税
備品消耗品				924	税抜
光熱水費	上下水道			8,500	税抜
	電気料			17,000	税抜
委託費 (清掃費)	日常・定期清掃			41,479	税抜
	特別清掃			2,000	税抜
委託費 (安全管理費)	日常警備	24 時間		71,398	税抜
	特別警備			1,300	税抜
	機械警備			686	税抜
緑地管理				26,082	税抜
委託費 (設備保守)	設備保守点検費	法定点検ほか		39,295	税抜
委託費 (船舶安全管理)	さん橋 安全管理			16,343	税抜
小破修繕				10,000	税抜
委託費 (駐車場管理費)	駐車場運営管理費			9,360	税抜
保険料	損害保険料			1,200	非課税
一般管理費等経費	目的外使用料			190	非課税
	旅費交通費			157	税抜
	通信費			445	税抜
	賃借料			167	税抜
消費税				24,513	
② 自主事業による支出				23,348	税込
営業経費	営業経費等			3,490	税込
	販わい創出経費			6,450	税込
	実費相当分	清掃、警備、電気工事等		13,408	税込
支出合計 (B)				312,126	